

渋川北群馬感染症発生動向調査情報（週報）

2025年第3週（2025年1月13日～2025年1月19日）

令和7年1月23日

★インフルエンザ警報が発令中!! A型の報告が大半を占めています。

★インフルエンザの報告は、減少しています。(今週：19.50、先週：40.33)

★インフルエンザによる学級閉鎖等は、県全体で40校71クラスの報告がありました。

★新型コロナウイルス感染症の報告は、減少しています。(今週：5.83、先週：11.00)



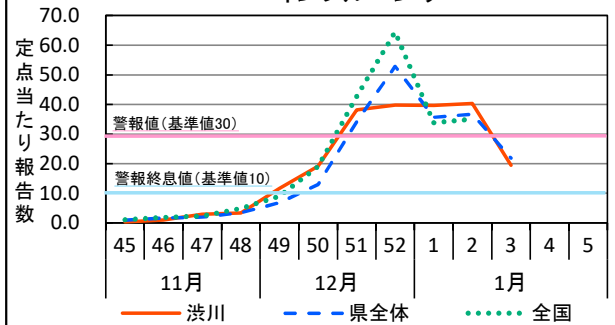
全数報告疾患

今週の報告なし

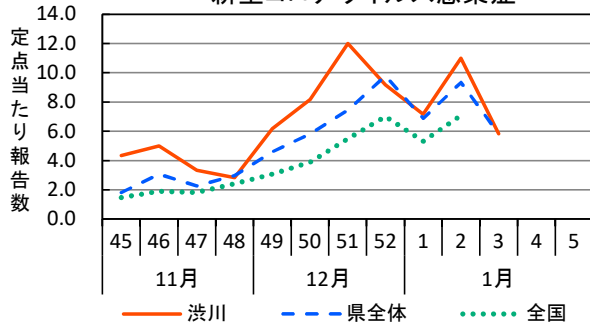
感染性胃腸炎の報告が増加しています。

感染性胃腸炎は、発熱、下痢、腹痛、嘔吐、悪心などが主症状で、よく冬季に流行が見られます。中でもノロウイルスはアルコールが効きにくく、目に見えない少量でも感染してしまいます。予防には「口から体の中に病原体を入れないこと」が大切です。石けんを使った手洗い、便やおう吐物などの消毒は次亜塩素酸ナトリウムで行いましょう。また、食品はしっかり加熱しましょう。

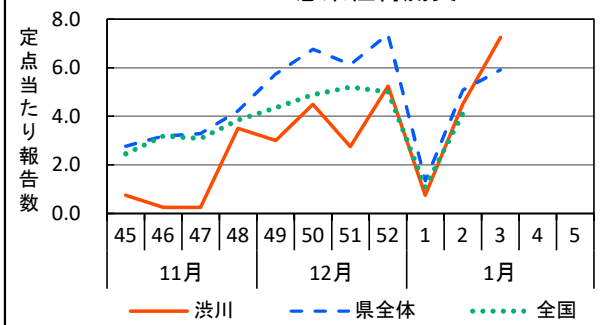
インフルエンザ



新型コロナウイルス感染症



感染性胃腸炎



疾患別報告数一覧

上記グラフは、渋川北群馬地域の注目疾患について掲載しています。

インフルエンザ/COVID-19定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体		渋川	県全体
インフルエンザ	19.50	21.87	急性出血性結膜炎	-	-
新型コロナウイルス感染症	5.83	5.82	流行性角結膜炎	-	0.43
R Sウイルス感染症	0.75	0.47	基幹定点把握疾患		
咽頭結膜熱	0.25	0.19	疾病名	定点当たり報告数	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.25	1.09		渋川	県全体
感染性胃腸炎	7.25	5.91	細菌性髄膜炎	-	-
水痘	-	0.30	無菌性髄膜炎	-	-
手足口病	-	0.09	マイコプラズマ肺炎	-	0.89
伝染性紅斑	0.25	0.66	クラミジア肺炎	-	-
突発性発しん	0.25	0.17	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	インフルエンザ（入院患者）	5.00	10.56
流行性耳下腺炎	-	0.09	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	3.00	9.89

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「渋川」は、渋川北群馬地域を指します。

※凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166